

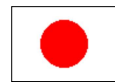


令和7年
4月号

発行所
生長の家 長野県教化部
〒390-0862
松本市宮沢3-7-35

発行人
生長の家 長野県教化部
代表 野沢 貴広
編集人 小松 一 教
(1部 40円)

Tel(代) 0263-34-2627
FAX 0263-34-2626
白鳩会 0263-34-2625



祝日には
国旗を掲げて
奉祝しましょう！



あなたの愛で
自然を守ろう
大自然の恩恵に
感謝しましょう

“数から質へ”の運動の 方向転換



教化部長 野沢 貴広

合掌ありがとうございます。

現在、長野教区の運動方針を作成中です。例年であれば一月下旬に運動方針徹底の為の会議が開催され、各組織の代表からそれぞれの方針が発表され単位組織長以上の役職者と地方講師に伝達されます。しかし、今年度は例年より二ヵ月遅れの三月二十三日に運動方針徹底の為の会議が開催されましたが、方針の大枠しか発表できませんでした。それは今年から運動の考え方が大きく変わったからで

す。

皆さんもご存じのように昨年四月に「生長の家」環境方針が「生長の家」布教・環境方針に変わりました。生長の家は環境問題に取り組むだけではなく、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいることを内外に発表したので。昨今、日本ではオウム真理教が起こした事件、旧統一教会の過剰な献金要求活動などいろいろな問題が発生しました。特に教化部のある松本市では松本サリン事件が起こり

社会は大きく揺れました。そのような状況から世間の目は宗教団体に対して厳しくシビアに見ています。だから布教・環境方針は従来の環境対策に加えて「地球社会の一員として」何を目的として信仰運動を行い、どのような考え方で布教をしているのかを明らかにしたので。

だからこそ、他の団体が主催している植樹・植林や清掃などのボランティア活動に生長の家として積極的に参加したり協力したりすることが大切になります。また、フードバンクへの食糧支援やオープン食堂を開催して地域への貢献活動も行っています。昨年、教化部職員は町内会の防災訓練に参加させていただきま

した。そこで教化部には

Dや電気自動車の充電装置があることをお伝えしたところ、地元の方はご存じなく驚いていたそうです。どうも私たちは外に向かつてのアピールが弱かったようです。私たちの活動はとても良いことを行っています(自画自賛)が、どうも内向きの運動になっていたのかもしれない。言葉は悪いですが外部から見たら「生長の家は何をやっているかよく分からん」と、もしかしたら思われていたかもしれません。有り難いことに、今回の“数から質へ”の運動の方向転換は、内向きから外向きへ意識を変える最大のチャンスだと思います。

地球や地域社会への貢献活動は立派な三正行の愛行であります。神様の愛を表

現する尊い行いであり、具体的な行動であります。また、今までの運動方針は文章化されていましたが、今回は一覧表で発表されると思います。今まで行ってきた活動が大幅に変わってしまったと感じる方がいらっしゃるかもしれませんが、今までの活動を整理して、より具体的に表現され見やすくなったものと認識して下さい。

行うことは変わりません。地球、社会、人々に愛を与え、愛を表現する活動です。今までと同様に明るく楽しく元氣よく人類光明化運動・国際平和と信仰運動・自然と共に伸びる運動に邁進していきましょう。

再拝

相愛会

信仰雑感

上田相愛会 山下 俊幸

合掌ありがとうございます。

真理研鑽途上の現段階における、感想を述べます。

人間は神の自己実現であるとは、現象世界と実相世界の狭間にいることを示している聖典にあります。しかし現象世界に、どっぷり浸かっているのが現状です。家庭を営むこと、仕事生活に励むことの中で、喜びもあるが、ストレスもある。割り切れない感情があるのが現実です。

現象世界と実相世界の狭間にいることを自覚してやれることは次の三方法にあると現時点における認識です。一つ目は感謝です。人事、物の光明面を見て感謝する、これも中々難しいですが、全ては神より来たるものと思いでやる様にしてます。感謝して祝福し、心が明るくなるまでやります。

二つ目は現象を乗り越えるという思いを持つことです。現象を乗り越えることで、

みずみずしい新しい世界が広がってくる様な思いが生じて参ります。真・善・美という、喜びが湧いてきます。真・善・美の感情は物事を処理する上で一番大切なものだと思います。三つ目は実相超入の修練を積むことです。これはほとんど出来ていませんが神想観を实修します。朝の光を浴びて、明るい心になれば出来ると思います。信仰とは言葉とそれに伴う感情を揺さぶることであるとの聖典の言葉を信じて参ります。

再拝



白鳩会

信仰のきっかけ

千曲地区連地区連 清水 次代

今から六十年以上前のこととす。夫が会社の健康診断で肺に異変が見つかりました。直ぐに近くの病院に入院していたら、会社の同じ社宅に住むある奥さんから、『白鳩』誌を頂きました。何と素晴らしい御本と、何度も何度も読み返していました。

入院している病院からは、半年たっても病状に改善があるわけではないが悪化もしていないから、退院或いは手術を決定してほしいと言われました。どうしたらいいかと、ある朝、合掌していると不思議なことが起きました。天から光が降りてきました。昔の聖經『甘露の法雨』の表紙のような感じでした。そこで私はその光を入院中の夫に当てました。夫がいた部屋は相部屋で同室の人にも光をあてま

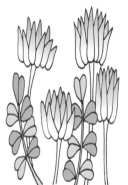
した。

結局退院をしてしばらく静養し、仕事に出ました。日が巡り年一度の会社の健康診断の結果、肺は綺麗に治っていました。

病気を治そうと思っていた時は治らず、それを放つ

た時、神の子人間が顕れたのでした。

感謝合掌

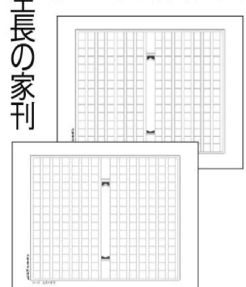


好評発売中!

「二百字日記」オリジナル(拡大版)

原稿用紙

『二百字日記 1』(谷口雅宣先生著)に付録のオリジナル原稿用紙をどなたにでも書きやすい拡大版にして発売。色は海松色と伽羅色の2種類。



判・30枚綴り ▼各8050円 ▼生長の家刊

谷口輝子聖姉三十七年祭

4月24日(木)

10時~12時

◆会場 生長の家長野県教化部
◆持ち物 聖經『甘露の法雨』
午後には教化部献労があります。

講師会

年を重ねて

地方講師 塚原 静子

五十歳、六十歳等を迎えた時に「一つの区切りとして何かを決意すべきだったなあ」と思いました。今、その八十歳の区切りとなりました。これからの月日には、多くない限りのあることが、改めて思い知らされ、何かしなくてはと心から思います。

今の過ごし方は、楽しい思い出しには心弾み、日々の暮らしの営みには心を込めて思い出を刻もうと思っています。

いろいろな所へ出かけることが出来、大きな病気もなく、与えられた場での問題もいくつかありました。それは、私を磨いてくれる必要な機会だったと感謝できるのも「生長の家」の御教えがあったからです。しかし、体力は衰え、おぼつかない日常生活には、

年を取っていることに気づかない訳にはいきません。けれども年を重ね、良いことも一杯あることに気づきます。よく考えれば、人様とのお付き合いも行動もスムーズにはいきませんので、日頃からよく考えることに心がけて、自然の中にある草花の芽にも嬉しく、また、小さなことにも幸せを感じられるようになりま

した。

好評発売中!

『二百字日記』 オリジナル原稿用紙

『二百字日記 1』(谷口雅宣先生著)に付録のオリジナル原稿用紙(10枚綴り)を50枚綴りにして発売。色は海松色と伽羅色の2種類。▼15字×14行 1120字詰・横146mm×縦105mm・50枚綴り ▼各600円 ▼生長の家刊

地方講師研修会〔ネットフォーラム〕

4月26日(土) 13時半～15時半

ご指導 野沢貴広 教化部長

会場 長野県教化部

※詳細は、地方講師会報「ひまわり」をご覧ください。

生長の家の幹部・会員必携の冊子

生長の家国際本部運動企画会議 編集 『私たちの運動をつづろう』

生長の家の運動が「数から質へ」と転換したことに伴い、組織会員の第一線での活動をサポートする手引書として製作された、生長の家の幹部・会員必携の冊子。
▼B6判・128頁 ▼360円
▼宗教法人「生長の家」刊

幸福への近道は

神さまとつながる聖使命会員に!

聖使命会入会・昇格おめでとうございます

★次の方々の「聖魂」が新たに生長の家総本山龍宮住吉本宮の宝篋に奉安され、生長の家の大神より永遠の祝福を受けることになりました。

什一会員

和み 1名
佐久 1名

護持会員

松本北部 1名
深志 1名

聖使命会員の種類

護持会員……月額400円以上

入信のよろこびをもって布施の徳を積み、在住地の教化活動に貢献される方

什一会員……月額1,000円以上

菩薩の徳を積み、毎月の収入の十分の一を奉納される方および1,000円以上を奉納される方

特志会員……月額1万円以上

(「實相円満」の色紙を贈呈します)
特志をもって菩薩行を深めたいと思われる方

このほかに「名誉会員」もあります。

(同上色紙とバッジを贈呈)
聖使命会への入会手続きは、最寄りの組織で受け付けています。

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	曜
	【昭和の日】		13時半(白)地区対策部長会議	13時半(講)研修会	19時(相)拡大役員会	10時 谷口輝子聖姉36年祭 教化部献労				← オープン食堂 石上げの行	→ 信濃一日見真会 先祖供養	20時 青年のためのネットフォーラム研修版	休館日					11時 オープン食堂企画会議 13時半(白)正副会議	10時(講)正副会議 13時半(采)ネットフォーラム	19時(相)顧問会議	休館日	13時 青少年育成会議	10時 職員会議	13時半 六者会議				16時(采)役員会	13時半 聖使命会感謝奉納祭ネットフォーラム	4月行事予定

信濃一日見真会

4月19日(土)・20日(日)

4月19日(土)

10:00～ 開会式、信徒行持要目

10:20～ 先祖供養祭、動画

12:55～ 浄心行、講話

閉会式 **14:45終了**

4月20日(日)

10:00～ 信徒行持要目、

11:45～ オープン食堂

13:20～ 講話、石上げの行

14:40終了

教化部早朝行事(オンライン)

スマートフォンから入れます。

神想観

聖經読誦

5日(土) 塚原 好男

山下 俊幸

6日(日) 小椋 博子

小口 壽子

12日(土) 教化部長

小泉 房子

13日(日) 北原かおり

手塚香おる

19日(土) 教化部長

鈴木 厚子

20日(日) 教化部長

小松 一教

26日(土) 斉藤 洋子

栗林 邦子

27日(日) 大和 光男

長谷尾美眞貴

※開催時間は6時からです

ラインで配信しています。参加希望の方は教化部までご連絡下さい。

聖經読誦：『聖使命菩薩讃偈』

『万物調和六章經』

『觀世音菩薩讃歌』

奉納御礼

お菓子 1箱 小澤 俊治
おやき 20個 塚原 春奈
お菓子 1箱 猪俣 知恵子
おはぎ 24個 土屋 好正
おやき 20個 塚原 春奈
(敬称略)

3月春季慰霊祭・先祖供養祭 奉納金

富井まり子
小泉 房子
大和 光男
折橋 政市
丸山 仁子
松原登美子

富井とし子
鈴木 厚子
小松 智子
小田 節子
渡邊 正明
土屋 好正
(敬称略)

◇日頃より沢山の御奉納品並びに先祖供養祭を始め、祭祀行事には奉納金を頂き心より感謝を申し上げます。

奉納の御礼